



2018年11月1日

各 位

住 所 横浜市西区みなとみらい二丁目2番1号
会 社 名 ジオマテック株式会社
代 表 者 代表取締役社長兼CEO 松崎 建太郎
(コード番号 6907)
問 合 せ 先 取締役執行役員兼CFO 河野 淳
(TEL 045-222-5720)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、2018年5月15日に公表した業績予想を下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

●業績予想の修正について

2019年3月期第2四半期(累計)連結業績予想数値の修正(2018年4月1日～2018年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属 する四半期純利益	1株あたり 四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	3,240	△ 150	△ 140	△ 145	△ 18.33
今回修正予想(B)	3,124	△ 231	△ 179	△ 184	△ 23.26
増減額(B-A)	△ 116	△ 81	△ 39	△ 39	
増減率(%)	△ 3.6	—	—	—	
(ご参考)前期実績 (2018年3月期第2四半期)	3,609	73	97	91	11.62

2019年3月期通期連結業績予想数値の修正(2018年4月1日～2019年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属 する当期純利益	1株あたり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	7,000	40	60	50	6.32
今回修正予想(B)	6,700	△ 130	△ 70	△ 80	△ 10.11
増減額(B-A)	△ 300	△ 170	△ 130	△ 130	
増減率(%)	△ 4.3	—	—	—	
(ご参考)前期実績 (2018年3月期)	7,046	96	98	79	10.05

修正の理由

< 連 結 >

(第2四半期累計期間)

売上高につきましては、スマートフォン向けタッチパネル用透明導電膜が、中国スマートフォンの需要低迷により当初計画を下回る見込みであること、また、夏以降立ち上がりを計画していたモバイル機器向け反射フィルム案件の立ち上がりが遅れていることから、予想数値を訂正しております。

営業利益、経常利益、親会社株主に帰属する四半期純利益につきましては、上記理由により売上高が当初計画を下回る見込みであることから、予想数値をそれぞれ修正しております。

尚、当第2四半期において、営業外収益として為替差益3千万円を計上しております。

(通 期)

売上高につきましては、中国で立ち上げを計画していた液晶パネル用帯電防止膜、タッチパネル用透明導電膜の案件が遅れていることから、予想数値を修正しております。

営業利益、経常利益、親会社株主に帰属する当期純利益につきましては、上記理由により売上高が当初計画を下回る見込みであることから、予想数値をそれぞれ修正しております。

(注)上記の業績予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成しております。実際の業績は、今後の様々な要因により予想数値と異なる可能性があります。

以 上